

会 議 録

1 会議名

令和5年度第1回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○自主的審議事項（公開）

(1)あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について

3 開催日時

令和5年4月18日（火）午後6時00分から午後6時40分まで

4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：西山新平（会長）、飯田秀治（副会長）、井上光廣、小黒誠、折笠忠一、坂井雅子、佐藤祐子、高澤富士雄、清水薫、難波一仁、横尾哲郎
- ・事務局：牧区総合事務所 米川所長、小林次長（総務・地域振興グループ長兼務）、佐々木市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、丸山総務班長、佐藤産業建設業務窓口班長、曾根税・市民生活班長、近藤福祉班長、藤井地域振興班長、田中地域振興班主事（以下、グループ長はG長と表記）

8 発言の内容（要旨）

【小林次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【西山会長】

- ・挨拶。

【米川所長】

- ・挨拶。

【西山会長】

- ・会議録の確認：折笠委員に依頼。
- ・自主的審議事項である、(1)あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について、事務局より説明を求める。

【藤井班長】

—資料No. 1に基づき説明—

【西山会長】

- ・今程説明のあった件について、質問や意見等はないか。

【清水委員】

- ・移住促進は非常にハードルが高い。目標に「豊かな自然と暮らしの体験」と記載されているように、区外の人が牧区に来て行う通勤農業などの表現も必要である。また、具体的な取組として「体験メニューの検討」などが記載されているが、何を目指しているかがはっきりと分からない。主としては農業や畑になると思うが、それらをはっきり示した方が良いと考える。

【井上委員】

- ・「子育て移住」とあるが、子育てに関する記載がなく、つながりを感じられない。農業体験を通して移住につながることも考えられるが、学校統合の関係もあり、空き家情報を通じて移住につなげることは難しいと考える。

【小林次長】

- ・事務局としても移住について悩んでいる部分である。清水委員が言われたように、移住から取り組むことはなかなか難しい。そのため、まずは農業体験を通して牧区を知ってもらい、最終的に移住や子育てにつなげていきたいと考える。

【井上委員】

- ・資料に「JA店舗の存続に向けて協議」と記載されているが、JA店舗がなくなる懸念があるのか。

【小林次長】

- ・現段階でそのようなことはない。区内のJA店舗においては、定休日を設けながら継

続的に営業していただいております、今後も維持していただけるよう協議するものである。

【藤井班長】

- ・昨年、自主的審議事項でグループ討議を行った際、免許を返納した高齢者も気軽に買い物ができるように、区内で営業するJA店舗に存続してほしいという思いから挙げられた意見である。

【西山会長】

- ・他にご意見等はないか。

【飯田副会長】

- ・「イタヤの梨本氏から事業内容について説明を聞く」とあるが、日程は地域協議会の開催日と合わせるのか、あるいは別日を設けるのか。

【藤井班長】

- ・梨本氏には、事前に次回地域協議会の開催日をお伝えしたところだが、別日を設けるなどの要望があればご意見をいただきたい。

【小林次長】

- ・次回の地域協議会にて実施する形でよろしいか。

(一同、異論なし)

【藤井班長】

- ・それでは、次回の地域協議会で実施することとして、準備を進めさせていただく。

【難波委員】

- ・「メープルシロップ」の項目において、取組を行う機関として「公社」が挙げられているが、直接関わりがあるのか。

【藤井班長】

- ・林業の部分で関わってくると考える。

【難波委員】

- ・そうであれば森林組合の方が現実的だと考える。検討いただければと思う。

【西山会長】

- ・それでは事務局で検討いただくこととして、自主的審議事項を終了する。続いて、その他連絡事項について、事務局より説明を求める。

【佐々木G長】

- ・牧小中学校PTA役員との意見交換会について
- ・町内会長連絡会議での説明について

【小林次長】

- ・前回の質問内容に対する回答について
- ・移動市長室の開催について

【田中主事】

- ・各区の「地域活性化の方向性」について
- ・上越市第7次総合計画の配布について
- ・令和4年度地域活動支援事業実績報告書等の配布について
- ・次回地域協議会の開催は5月23日の火曜日、午後6時30分からとする。後日、案内文を送付するため、出欠についてご報告いただきたい。

【藤井班長】

- ・4区地域協議会委員合同研修の開催について
- ・牧診療所内科の臨時休診について

【西山会長】

- ・今程説明のあった件について、質問や意見等はないか。

【清水委員】

- ・牧診療所内科の臨時休診について説明があった。地域医療は大切なことなので、市に対して早急に医師の確保を求める意見書を提出いただきたい。次回の地域協議会までに案を作成いただき、意見書を提出することを提案させていただく。

【西山会長】

- ・清水委員より、意見書を提出する旨の提案があった。提案への賛否や意見等があれば発言をお願いしたい。

(賛成意見多数)

【米川所長】

- ・今程、清水委員の提案に対して多くの委員から賛成意見が挙がったが、牧診療所の現状も踏まえ、もう少し皆さんの意見を聞きながら意見書などの対応につなげていきたい。医師が来てほしいという思いだけで意見書を提出することは難しい。また、次回の地域協議会ではイタヤの梨本氏からの説明を予定しており、別日を設けることも難

しい。早期に対応すべき思いもあるが、もう少し協議を重ねていく中で進めていきたいと考える。

【坂井委員】

- ・地域住民の具体的な意見を聞くということか。

【米川所長】

- ・地域住民はもちろん、住民の方からそのような意見を聞いていけば地域協議会の場で情報共有を図りたい。加えて、牧診療所を利用する患者の状況などの資料を揃えながら協議を進めていただきたいと考える。

【坂井委員】

- ・早めに対応しないと患者は他へ行ってしまう。そのようなことを防ぐために、早急に医師派遣を要望する意見書を作成していただきたい。お年寄りはいつ何が起こるか分からず、水曜日と金曜日のみの診療では診療所として機能していない。患者も減少していくことから、なるべく早めに意見書の対応をお願いしたい。

【米川所長】

- ・今程の意見を踏まえ、事務局から提案させていただく。先程、次回地域協議会でイタヤの梨本氏から説明を聞くことに決定したが、牧診療所の重要度は理解している。地域協議会委員からも牧診療所の状況を知っていただくため、次回地域協議会でまずは利用状況やこれまでの経緯を把握した上で、意見書を作成するかどうかを先行して協議させていただきたいと考えるが、いかがか。

(賛成意見多数)

【西山会長】

- ・米川所長から提案があったとおり、事務局は準備を進めていただきたい。他に意見等はないか。

【飯田副会長】

- ・以前、付き添いとして緊急車両に乗車した際、区内の国道405号の道路状況が悪く乗ってられない程だった。修繕する予定があるか否かを教えていただきたい。

【西山会長】

- ・他に意見を求めるが発言がないため、飯田副会長に閉会のあいさつをお願いする。

【飯田副会長】

- ・会議の閉会を宣言。

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-533-5141 (内線 147)

E-mail : maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。